自分の小さな行動を、地球の大きな未来に。

一人ひとりの行動で、地球の未来を守るSDGs。その概念や、私たちとのつながりをもっと身近に感じるため、それぞれの立場でSDGsに取り組む方々にメッセージをいただきました。

自分と未来を生きる世代、両方の幸せを叶えるために

四国大学短期大学部教授
とくしまSDGs未来会議代表
加渡（かど）いづみ さん

資源が足りない時代はすぐそこまで来ている

SDGsとは「持続可能な開発目標」という英文の頭文字をとった言葉です。私たち日本人には「すこしだけ、がんばりましょう」に置き換えた方が覚えやすいかもしれません。

今、世界中の人々が日本人と同じ水準の生活をした場合、それを維持するためには約2・8個分の地球が必要になるという統計もあります。このままでは地球が足りません。大切な地球の環境や資源を食いつぶす状況が続けば、徳島も、日本も、世界も、いずれ資源が足らない状況に陥ってしまいます。そのツケを払うのは、子どもや孫など未来を生きる世代です。

地球に「おかわり」はありません。私たち一人ひとりが許容範囲の中での生活を心掛けるために「少しだけ、がんばる」こと。それがSDGsの本質と言えます。

守り伝えることも大切な行動の一つ

意識していただきたいのは、自分たちの生活や消費行動のすべてが「世界とつながっている」ということです。

たとえば、自分が買い物かごに入れた商品の向こう側には、世界各地で原材料をつくり、加工する方々の暮らしがあります。そんな人々の幸せをイメージするだけでも、日々の消費行動を変えるきっかけになるはずです。

家庭での省エネを意識する。お店で寄付付き商品を買ってみる。私たち一人ひとりができるSDGsの取り組みはたくさんあります。人生経験豊富な方々の知識や知恵も、SDGsを実践する上でかけがえのない宝物になります。

徳島に根付いている「おもてなし」の文化は、自分以外の誰かの幸せを考えることですよね。そんな徳島が誇る精神を、持続可能な未来づくりにつなげていただければと思います。

●とくしまSDGs未来会議では、カードゲームやオンラインセミナーなどを通じてSDGsの理念や行動目標を共有しています。

いろんな人の声や思いを自分たちの行動につなげたい

徳島県立城北高等学校
小山（こやま）璃子（りこ）さん

高校生が一丸となってSDGsを探究・実践

私たちが通う城北高校では、1年生の時から学年全体で「SDGs」の探究活動を行います。いくつかのグループに分かれ、それぞれが掲げたテーマごとに調査を行うのですが、仲間と一緒に行動し、お互いの意見を交換する中で見えてきたことがたくさんありました。

私たちが探究テーマとして取り上げたのは、食べられる食品を捨ててしまう「食品ロス」についてです。日本は食料の3割強を捨てているにも関わらず、半分以上もの食料を海外からの輸入に頼っています。飢餓や環境問題で苦しむ国がある中、日本の食料自給率を増やし、食品ロスを減らすにはどうすればいいのか。それを調べることが私たちの大きな目標でした。

●「食品ロス」をテーマに探究活動を行う（前列左から）日下まひるさん、小山璃子さん（後列左から）田中恋さん、丸山日葵さん。

身近な食品ロスも世界とつながっている

クラスメートや地元の小学校の方々からアンケートをとった結果、食品ロスの原因のほとんどが、食べ残しや食品の傷み、消費・賞味期限切れにあることが分かりました。

食品ロスを削減する方法として「もったいないの意識付け」や「買い物の仕方の見直し」を挙げた方が多く見られたのも印象的でした。今後は、食材の茎や葉などを捨てずに活用したり、買い物時に地産地消を意識することなどをみんなで実践し、身近な人にも伝えていこうと思います。

世界が良くなるためには、自分たちから行動することが大事だと思います。まずは日本の中でも徳島から、そして自分自身から、今できることを始めていきます。

●SDGsの探究活動の結果をグループごとに発表。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 今日からできるSDGs

SDGsの実現に向けて、私たちが日常生活で簡単に取り入れられる行動がたくさんあります。
ごく一部ですが、取組例をご紹介します。今日できることから始めてみましょう。

食品ロス削減を目指そう！

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。

●取組例
- 食事の献立を計画して買い物に行く
- 食べられる量を購入する
- 残りものを冷凍または再利用する
- 「訳あり品」を購入し、食材を無駄にしない

エシカル消費を実践しよう！

「エシカル消費」とは人や社会、環境に配慮したモノやサービスを選んで消費すること。

●取組例
- リサイクル素材を使ったものや省エネ製品など環境に配慮した商品を購入する
- 福祉施設で作られた製品を購入する
- 伝統文化の継承に繋がる消費を行う

自然の豊かさを守ろう！

●取組例
- 海や川、山に行ったらごみは持ち帰る
- マイバックやマイボトルを使用して、レジ袋やペットボトル、ストローの使用を減らす
- 清掃活動や森づくりの活動に参加する

地産地消で地元農家を応援

地産地消とは、地域の生産物などをその地域で消費すること。新鮮な食材が手に入る、輸送による環境負荷の抑制、地域の活性化などのメリットがあります。

●取組例
- 地元の産品を選ぶ
- 地元で買い物をする
- 伝統的な食文化を、次の世代に伝える

職場でSDGsを実践しよう！

●取組例
- 徒歩や自転車、公共交通機関で通勤する
- マイカップ・マイ箸を持参する
- テレワークやWEB会議を行う

パートナーシップの輪を広げよう！

●取組例
- SDGs達成に取り組む企業や団体を応援する
- ボランティアやSDGsに関するイベントに参加する

SDGs×徳島県ホームページ

県内のSDGsの情報をまとめたWEBサイト。
県の取組のほか、県内で広がるSDGsの取組事例を広く紹介しています。

HPはこちら

OUR（阿波）エシカルタウンでSDGsを学ぼう！

持続可能な社会につながる「エシカル消費」や「消費者志向経営」の取組からSDGsが学べるデジタル教材です。
動画や資料、買物体験や社会見学のコンテンツにより、商品の背景や行動が及ぼす影響について仮想体験しながら学べます。

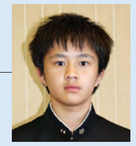
HPはこちら

お問い合わせ先
徳島県総合政策課 ☎088-621-2196 FAX088-621-2830
徳島県消費者政策課 ☎088-621-2175 FAX088-621-2979

ふるさと発見！ あわっ子文化大使通信

あわ文化を次の世代に伝承し、徳島の魅力を県内外に発信する「あわっ子文化大使」のリポートです。

優しい味「ふしめん」



●あわっ子文化大使リポーター
石井町立高浦中学校 松岡（まつおか） 一輝（かずき）

皆さんは「ふしめん」を知っていますか。ふしめんは、美馬郡つるぎ町半田の特産物です。半田そうめんの製造過程で出てくる「ふし」を麺として食べるものです。そうめんを干した時に最も力のかかる部分で、そうめんに比べてコシが強いのが特徴です。もっちりとした歯ごたえで喉ごしも良く、そうめんの一番おいしい部分とも言われています。

ふしめん汁

ふしめんの歴史は天保（1831～1845年）にまで遡り、冬場の農家の副業として生産が始まったと言われています。以前は美馬地方の一部の人しか味わうことができませんでしたが、今では商品化されて、広く一般の方も味わうことができるようになりました。

僕の母は、ふしめん汁をよく作ってくれています。そのふしめん汁は優しい味で、飲むと体も心も安心します。皆さんもぜひ、優しい味のふしめんを作って、体や心をリラックスさせてみてはいかがでしょうか。

●皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。
グローバル・文化教育課 ☎088-621-3054 FAX088-621-2882

亀井料理長考案！ tin table

阿波牛照り焼きハンバーグ

阿波牛って？ まろやかさと甘み、柔らかな中に弾力があり、きめ細かく締まった赤身と美しい霜降りをもつ黒毛和種。

材料（3人分）
- ハンバーグたね（ひき肉500g、タマネギみじん切り200g、卵1個、醤油50cc、酒50cc、塩2g、ビーフコンソメ3g、パン粉15g、胡椒0.1g、片栗粉10g）
- 照り焼きソース（鰹節と昆布の出汁150cc、醤油50cc、みりん75cc、砂糖10g、バター5g、水溶き片栗粉適量）

レシピ
1. ハンバーグたねを全て混ぜ合わせる
2. フライパンで両面を焼き、230℃のオーブンで5分～7分焼く
3. 照り焼きソースの調味料を鍋に入れ沸騰させ、水溶き片栗粉でとろみをつける

◀徳島県チャンネル（YouTube）でレシピ動画公開！
もうかるブランド推進課

新型コロナワクチン接種についてのおしらせ

●新型コロナワクチン接種を希望される方へ

国の示す優先順位に基づき、ワクチン接種を進めています。
- ●医療従事者等⇒接種完了
- ●高齢者（昭和32年4月1日以前に生まれた方）⇒接種完了
- ●基礎疾患を有する方
- ●高齢者施設等の職員

多くの市町村で64歳以下の方への接種が開始されています。

●具体的な日時や接種場所
新型コロナワクチン接種の総合案内サイト「コロナワクチンナビ」や市町村の問合せ窓口などでご確認ください。

コロナワクチンナビ
県内市町村の問合せ窓口

●新型コロナワクチンの有効性や注意点を動画で説明しています。
「新型コロナワクチンについて皆さまに知ってほしいこと～西岡安彦教授に聞きました～」

徳島県チャンネル（YouTube）

●新型コロナワクチン接種に関する、副反応等のご相談は…

新型コロナワクチン専門相談コールセンター
専門的な知識を有する看護師や保健師が対応し、接種による「副反応」や「医学的知見が必要となる専門的な相談」などを承ります。

0120-808-308 24時間対応 土・日・祝日含む
FAX:0120-939-412（フリーダイヤル）
メール：vaccine_tokushima@bricks-corp.com

新型コロナワクチン接種後も引き続き、感染防止対策をお願いします。
「3密（密閉・密集・密接）」の回避、マスクの着用、手洗いや手指消毒の励行 など

スタジアムに行こう！

8月のホームゲームはイベント盛りだくさん！

TOKUSHIMA VORTIS ホームゲーム
徳島ヴォルティス「徳島県民デー」
8/21（土） vs 浦和レッズ 19:00～
鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム
●イベント内容
- 県内の小中高生無料ご招待
- 各市町村によるグルメ・物産PRブース大集合
- 豪華景品が当たる「デジタルスタンプラリー」開催
- 「徳島県ヴォルティス応援マルシェ」開催

ゲーム日程

Indigo Socks TOKUSHIMA ホームゲーム
徳島インディゴソックス「県民応援デー」
8/22（日） vs 愛媛マンダリンパイレーツ 18:00～
むつみスタジアム（蔵本）
●イベント内容
- 県内在住者のみなさん無料ご招待
- 来場者限定オリジナルグッズをプレゼント
- 選手と会話できる「オンラインサイン会」開催

ゲーム日程

※イベント内容は変更になることがあります。

県庁だより

県主催の講習会や募集などさまざまな情報をお知らせします。

資格・試験

●県職員等採用試験
▽大学卒業程度（司書）、短期大学卒業程度、高等学校卒業程度
▽民間企業等職務経験者対象
▽就職氷河期世代対象
【とき】9月26日【申込期間】8月5～23日
【問】人事委員会事務局
☎621-3212 FAX621-2887

●障がい者を対象とした徳島県職員等採用選考考査
【とき】10月31日【申込期間】8月5～23日
【問】人事委員会事務局
☎621-3211 FAX621-2887

●警察官B採用試験
【とき】10月17日【申込期間】8月5～26日
【問】人事委員会事務局
☎621-3212 FAX621-2887

●消防設備士試験
【とき】10月16日【申込期間】9月2～9日
【問】消防試験研究センター徳島県支部
☎652-1199 FAX652-1282

講座・講習

●点訳奉仕員養成講習会（基礎コース）
【期間】9月7日～11月9日毎週火曜日
【申込期限】8月20日
【問】視聴覚障がい者支援センター
☎631-1400 FAX631-1500

●まなびーあ徳島「新あわ学コース」
【期間】9月～令和4年2月
【問】四国大学「新あわ学コース」事務局
☎665-9953 FAX665-9982

募集しています

●指定管理者
【対象施設】阿波十郎兵衛屋敷、人権教育啓発推進センター、牟岐少年自然の家
【問】県人事課
☎621-2093 FAX621-2825

●県立テクノスクール訓練生（第一期）
【申込期限】9月15日
【選考日】9月29日
【問】県産業人材育成センター
☎621-2351 FAX621-2852

●県立西部テクノスクール（設備施工科）訓練生（10月入校）
【申込期限】9月3日
【問】県立西部テクノスクール
☎0883-62-3067 FAX0883-62-3140

●県立南部テクノスクール（医療事務科2）受講生（9月入校）
【申込期限】9月1日
【問】県立南部テクノスクール
☎0884-26-0250 FAX0884-26-1121

●「みんなのまちの公共交通」をテーマにした絵画コンクール
【対象】四国内の小学校に通学する児童
【応募期限】10月25日
【問】県次世代交通課
☎621-2686 FAX621-2832

お知らせ

●「非核の県」宣言
県議会では全国に先駆けて、「非核の県」宣言の議決をしています。世界の恒久平和は、私たち人類共通の願いです。あらためて平和に対する認識を深めましょう。

●8月は「北方領土返還運動全国強調月間」です
択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島の北方四島は日本固有の領土です。北方領土問題に対する関心と理解を深めましょう。

●徳島県奨学のための給付金
【申請先】給付対象高校生等が在学する学校（学校が県外の場合は直接県の担当課）
【問】国公立：県グローバル・文化教育課
☎621-3132 FAX621-2882
【問】私立：県総務課
☎621-2025 FAX621-2821

ご意見募集

●オープンとくしま・パブリックコメント
◆「徳島県公共工事標準請負契約約款に関する規則」の改正案
【応募期限】8月16日
【問】県建設管理課
☎621-2623 FAX621-2864

※市外局番（088）を省略しています。